

Drupa革新エリアのJDF体験

印刷業界の利益アップを目指す

生産の簡易化、労働力の節約、浪費の低減、生産量の向上及びお客様としっかりつながる方法を見つけるのは、drupa2008に出席する印刷業者のもっとも着目することとなります。第7展示館のdrupa革新エリアのJDF体験エリアは第一歩を踏み出すための一番良いところです！

JDF体験はCIP4機構より主催され、22社の会社が出展し、最新のJDFオートメーションシステムとソフトを展示する活動です。40名以上の業界専門家が「JDF体験館」へ2週間にわたって、次のような会議式の総合活動に参加していただきます。

- 一般の印刷業者を相手にするJDF教育と紹介
- JDFを実施した小型・中型印刷業者とCIPPI受賞例を紹介する、個別ケース研究1時間座談会（合計6回）
- 「お客様をJDFとつながる」、「デジタル印刷オートメーション」、「MISと印刷オートメーション」などをテーマとする1時間検討会
- JDFを深く了解させて頂くことを目指す2時間技術教育（2回）
- 6月3日の国際日にスペイン語、日本語、ドイツ語、ポルトガル語、フランス語とポーランド語での説明会
- 100箇所あまりのJDFシステム、実際実施提案、印刷オートメーション統合、ケース研究などの教育的展示
- CIP4主催「JDF将来」に関わるシンポジウム

23箇所の独特のJDFプロセスオートメーション展示は、設計から印刷後まであらゆる生産段階の作業工程を紹介し、19社の出展会社の複数製品をどのように統合するかを説明します。Drupa展示会を除いて、このような豊富なMIS、印刷前、印刷中、印刷後システムを統合して、JDFの接続性とオートメーション生産を説明することはありません。出展者はJDF館又はJDF体験エリアでご覧いただけます。

印刷業界の状況から見ると、利益を取得した印刷業者は技術を優位性と捕らえた結果だという分析がありますが、総合的・全面的なJDFプロセス展示及び全面的なJDF体験館日程計画は本体験場の2つの技術特色であり、本館へ足を運んでいただき、実際に見ていただくのが一番と考えます。。JDFのポイントオートメーション技術を見学して下さることを心待ちにしております。Drupaの旅を貴重な体験にさせるほか、本当の「利潤アップ」体験をお約束します。